

令和5年度 熱中症対策研修

熱中症及び作業環境対策コース I

令和5年6月6日（火）

（定員：100名）

（研修のねらい）

本研修は、農作業中の死亡事故の原因として増えつつある熱中症の予防対策の重要性に対する理解を深めることにより、農作業安全対策の知識向上に資することを目標とする。

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容
6 / 6 (火)	午前	10:50～ 開講式・オリエンテーション 11:00～12:00 熱中症の予防と救命のための身体冷却法 (講師：中京大学スポーツ科学部 教授 松本孝朗)	熱中症の4つの病型とその発症メカニズム、予防法、応急処置
	午後	13:10～13:30 農作業における熱中症の発生状況と対策について (講師：農林水産省農産局技術普及課) 13:40～14:25 効果的な水分補給について (講師：大塚製薬(株)ニュートラシューティカルズ事業部 学術部課長 磯村信行) 14:35～15:35 今年の夏の天候見通し (講師：NPO法人 気象キャスターネットワーク 事務局長 水越祐一) 15:35～ 閉講式	熱中症の発生状況と現状の取組（熱中症アラートと連動しているMAFFアプリの活用等） 健康で過ごすための睡眠・栄養・水分補給について トピックスとして深部体温に着目し解説 気象庁の中・長期予報による今年の夏の天候について解説

(注) 1：オンラインはWebexを使用して実施します。

2：事前に接続テストを実施します。

3：受講に当たって事前に課題(受講動機等)を提出して頂きます。